

専門カリキュラムについて

英語 *****

教育専門の外国人講師によるネイティブな発音が学べます。英語は音を理解することから始まりますので、耳が良い幼児期に本当の音に触れることが重要と考えています。音を理解できていれば、英語の独特なつながりやリズムを聞き取れるようになり、コミュニケーションが取れるとさらに英語が楽しくなります。異文化に触れることもでき、新たな出会いや発見により視野が広がり柔軟性が身についていきます。

当園では、NOVAの先生に来園いただき、本当の音を学んでいます。まずは楽しいと思うことが大切なので、「教える」ではなく「自然に身につく」を目指し、ゲーム、ダンス等身体を動かしながら英語を身近に感じていきます。とても楽しい先生なので、レッスン中は子ども達の笑い声が響く1番人気の時間となっています。

体育 *****

カワイ楽器教室の体育講師に来園いただき、跳び箱や鉄棒、縄跳びなど様々な用具を使って健康な身体作りを目指していきます。幼児期からそういった用具に触れることで、小学校でも恐怖心を持たず授業に入れます。子どもの神経系は5歳までに約80%完成すると言われていいますので、就学前の時期にしっかり体を動かし基礎体力をつけることが望ましいと考えています。最初はできないことでも、何度も挑戦することで少しずつできるようになり、成し遂げた時は喜びや達成感、身体を動かすことの爽快感を感じ、次の意欲に繋がっていきます。「できる」は自信になりますので、メンタル面の構築にも繋がります。逆上がり、前回り、縄跳び、跳び箱をとべるようになって卒園することを目標にしています。

造形絵画 *****

カワイ楽器教室の絵画講師に来園いただき、様々な素材や用具を通して想像する楽しさや表現する喜びを感じていきます。テーマを決めて絵を描き好きな色を塗ったり、粘土の感触を楽しみながら造形したりと、それぞれが自由な発想で自分を表現します。美術、芸術には正解はありません。それぞれが作り上げたものが完璧な作品となります。お友達の作品を見ることで色々な思考があることに気づき、他者を認める多様性が身についていきます。

幼児期は脳への刺激が非常に重要と言われています。特に視覚からの刺激は大部分を占め、多くの色彩に触れることで色彩感覚、そして感性が豊かになり、新しいアイデアを生み出せる「創造性」が養われていきます。

ピラティス *****

ピラティス講師に来園いただき、正しい体の使い方を覚えていきます。良い姿勢は内臓や脳の働きの強化、学力向上、集中力UP、メンタルの安定等多くのメリットがあります。ピラティスと聞くと大人というイメージがあるかもしれませんが、3歳から8歳は特に神経系が成長する時期なのでピラティスの効果が高く期待できます。また、ピラティスの動きには赤ちゃんの発達段階をもとにしたものも多くあり、重要な運動機能が育つため怪我をしにくい丈夫な体を育みます。楽しみながらをモットーに、リズム遊びやまねっこ遊び、クイズなど遊びの中で、歩き方や座り方、首の位置などを正しいポジションに整えていきます。笑顔が素敵で明るく前向きな言葉をかけてくれる先生なので、子ども達も意欲的に参加しています。